

平成23年度 千葉県立大多喜高等学校 自己評価について

平成23年11月26日

9月下旬にお願いしましたアンケートにつきまして、御多用にも関わらず御協力をいただきありがとうございました。アンケートに基づく自己評価結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

アンケートの評価者は生徒及び保護者の皆様ですが、教職員の自己評価及び生徒による授業評価も実施しましたので、併せてお知らせいたします。

昨年度までと同様に、「学校評価」を実施した目的は次の3点ですが、その目的はほぼ達成できたと考えております。

- 今までの学校運営・教育実践を省みて、今後の改善策等の検討に資する。
- 保護者・地域の方々の学校に寄せる期待に応えると共に、生徒にとってより魅力的な学校づくりに向けた指針を得る。
- 学校の説明責任を果たす。

貴重な御指摘、御意見も多数いただきました。今後も引き続き、本校の課題として取り組んでまいります。

1 生徒及び保護者によるアンケートと教職員による自己評価について（別紙1，2，3参照）

(1) 大多喜高校は、進路指導に積極的に取り組んでいると評価されている。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	7	大多喜高校は、生徒の進路実現に向け力を入れて指導してくれる。	91%
保護者	4	大多喜高校は、生徒の進路目標達成に向け、適切な指導を行っている。	74%
教職員	16	進路指導は3年間を見通した継続性のある指導がなされている。	89%

(昨年度比：生徒±0% 保護者-1% 教職員+6%)

(2) 生徒、保護者の70%以上が、特色ある教育活動が行われていると評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	1	大多喜高校では、他の学校にない特色ある教育活動が行われている。	75%
保護者	10	大多喜高校では、学校行事や部活動等で特色ある教育活動が行われている。	79%
教職員	2	教育活動は、全体として特色ある学校づくりを目指したものとなっている。	96%

(昨年度比：生徒±0% 保護者+5% 教職員+5%)

(3) 生徒の大半及び教職員は、工夫されたわかる授業の実現が図られていると考えているが、保護者の6割程度はそうに評価していない。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	2	大多喜高校の先生は、工夫した分かりやすい授業をしている。	78%
保護者	1	大多喜高校では、わかりやすい授業が行われている。	60%
教職員	8	指導方法や指導内容に工夫・改善を行い、わかる授業に努めている。	100%

(昨年度比：生徒±0% 保護者+7% 教職員+4%)

(4) 服装・頭髪などの生活指導については、生徒及び保護者はしっかり指導されていると評価しており、教職員も同様に考えている。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	5	大多喜高校は、服装・遅刻指導などの指導がきちんとなされている。	96%
保護者	5	大多喜高校は、頭髪・服装指導や、挨拶や時間を守ることなど生徒の基本的な生活習慣の定着に力を入れている。	91%
教職員	13	ルールやマナーなど、社会規範に係る指導は適切に行われ、有効に機能している。	100%

(昨年度比：生徒+1% 保護者+3% 教職員+4%)

(5) 清潔な環境づくりについては、生徒・保護者・教職員の三者ともに評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	14	私は、校内の美化・清掃に取り組んでいる。	92%
保護者	11	大多喜高校は、清掃が行き届いておりきれいな学校である。	83%
教職員	23	学習環境の整備に努め、安全・快適で清潔な環境の保持を心がけている。	100%

(昨年度比：生徒+4% 保護者+3% 教職員+11%)

(6) 生徒の安全・健康管理については、生徒・保護者・教職員の三者ともに評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	9	大多喜高校は、生徒の安全や健康の管理に積極的に取り組んでいる。	86%
保護者	9	大多喜高校は、生徒の安全や健康管理に十分取り組んでいる。	73%
教職員	22	健康や安全に係る教育を推進し、生徒の健康・安全管理に努めている。	98%

(昨年度比：生徒+4% 保護者-2% 教職員+5%)

2 保護者によるアンケートと教職員による自己評価について (別紙2, 3参照)

(1) 学力不振者への対策が十分だという保護者は、半数に満たない。一方、かなり多くの教職員は、学校としての取組を評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
保護者	3	大多喜高校では、学習の遅れがちな生徒の指導も十分に行われている。	49%
教職員	9	成績不振生徒の学力向上策の実践に、十分取り組んでいる。	91%

(昨年度比：保護者+5% 教職員±0%)

3 生徒及び保護者によるアンケートについて (別紙1, 2参照)

(1) 生徒・保護者ともに大多喜高校への入学を高く評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	15	私は、大多喜高校に入学して良かったと思う。	78%
保護者	15	私は、子どもを大多喜高校に入学させて良かったと思う。	87%

(昨年度比：生徒-2% 保護者-1%)

(2) 大多喜高校が学力向上や進路指導に積極的に取り組んでいることを高く評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	4	大多喜高校の先生は、生徒の学力向上に積極的に取り組んでいる。	89%
保護者	2	大多喜高校は、学力向上に向け積極的に取り組んでいる。	82%

(昨年度比：生徒+3% 保護者-1%)

(3) 大多喜高校の生徒は社会のルールを守って行動していると評価している。

評価者	No.	質 問 項 目	A + B
生 徒	13	私は、校則や社会のルールを守って行動している。	97%
保護者	6	大多喜高校の生徒は、社会の基本的なルールやマナーを守って生活している。	87%

(昨年度比：生徒+2% 保護者±0%)

4 評価数値が高い項目と低い項目の抜粋

(1) 生徒によるアンケートについて (別紙1参照)

No.	評 価 数 値 が 高 い 質 問 項 目	A + B
5	大多喜高校は、服装・遅刻指導などの指導がきちんとなされている。	96%
7	大多喜高校は、生徒の進路実現に向け力を入れて指導してくれる。	91%
13	私は、校則や社会のルールを守って行動している。	97%

(昨年度と同一項目)

No.	評 価 数 値 が 低 い 質 問 項 目	A + B
10	私は、家庭で授業の予習・復習をしている。	51%

(昨年度と同一項目)

※ 家庭学習の習慣をどのように身に付けさせ、意欲的に授業に参加させるかがここ何年かの本校の課題となっていますが、昨年度と比較して+5%という結果に留まりました。まず、半数を超える生徒が家庭学習に積極的に取り組むことを目指し、学校として、今後も実践的な指導や宿題を課すなど工夫を重ねていきます。引き続き家庭での御指導と御協力もお願いします。

(2) 保護者によるアンケートについて (別紙2参照)

No.	評 価 数 値 が 高 い 質 問 項 目	A + B
2	大多喜高校は、学力向上に向け積極的に取り組んでいる。	82%
5	大多喜高校は、頭髪・服装指導や、挨拶や時間を守ることなど生徒の基本的な生活習慣の定着に力を入れている。	91%
6	大多喜高校の生徒は、社会の基本的なルールやマナーを守って生活している。	87%
11	大多喜高校は、清掃が行き届いておりきれいな学校である。	83%
15	私は、子どもを大多喜高校に入学させて良かったと思う。	87%

(昨年度と同一項目)

No.	評価数値が低い質問項目	A+B
1	大多喜高校では、わかりやすい授業が行われている。	60%
3	大多喜高校では、学習の遅れがちな生徒の指導も十分に行われている。	49%
8	大多喜高校は、生徒一人一人に平等に接している。	53%

(昨年度と同一項目)

※ この3項目については、数値も昨年と変わらずに低くなっています。学校としては、開かれた学校づくりを目指して、昨年、全面的に更新しましたホームページでの情報提供等を通じて、授業公開その他の機会を御利用いただいての学校参観等を積極的にしていただきたいと考えています。御来校の上、授業や職員の指導の様子について見ていただき、積極的に御意見をいただきたいと考えます。

(3) 教職員による自己評価について (別紙3参照)

No.	評価数値が高い質問項目	A+B
1	教育目標(平成23年度重点目標を含む)は、社会の変化や生徒・保護者の願い・要望に対応して作成されている。	96%
2	教育活動は、全体として特色ある学校づくりを目指したものとなっている。	96%
4	教育計画や教育活動は、教職員の共通理解と協働体制のもとに実践されている。	91%
5	学習指導要領の趣旨が、教育課程の中に十分に生かされている。	98%
6	生徒や保護者の要望に十分応えるよう、教育課程が編成されている。	93%
8	先生方は、指導方法や指導内容に工夫・改善を行い、わかる授業に努めている。	100%
9	成績不振生徒の学力向上策の実践に、十分取り組んでいる。	91%
11	各教科では、それぞれに授業時間確保のための工夫をしている。	93%
13	ルールやマナーなど、社会規範に係る指導は適切に行われ、有効に機能している。	100%
14	先生方は、共通理解のもとに生徒指導にあたっている。	93%
15	警察や近隣の学校等、関係諸機関との密接な連携ができています。	100%
18	ホームルーム担任は、進路情報をよく把握し、面接指導等を適切に行っている。	93%
19	ホームルーム経営は、一人一人の生徒理解に努めながら行われている。	98%
20	特別活動や部活動時の危機管理体制はきちんと構築されている。	93%
21	部活動・学校行事・生徒会活動は活発に行われている。	96%
22	健康や安全に係る教育を推進し、生徒の健康・安全管理に努めている。	98%
23	学習環境の整備に努め、安全・快適で清潔な環境の保持を心がけている。	100%

No.	質問項目	A+B
10	教科指導のための各教科での話し合いや研修がよく行われている。	86%

※ この項目の数値は一昨年度は64%、昨年度は70%でした。先生方相互による授業参観、研修体制の見直し、議論しやすい自由闊達な職場風土の醸成といった点で、さらに改善を図ってきたいと考えています。

(4) 生徒による授業評価について（別紙4参照）

生徒による授業評価は、本年度で5年目となりました。各教員が、評価週間中、自分の担当している任意の1講座の生徒を対象に実施した授業評価の集計です。全部で37講座、累計1,206名の生徒の評価結果をまとめたものです。

No.	質問項目	A + B	21年度
I - 1	予習等授業の準備はよく行っている。	41.4 %	42.5 %
I - 2	よく復習している。	44.6 %	44.3 %
I - 3	授業内容は理解できている。	83.7 %	82.9 %
I - 4	授業に真面目に取り組んでいる。	95.9 %	95.4 %
I - 5	課題等はきちんと提出している。	96.0 %	93.2 %
III - 1	先生の話し方は聞き取りやすい。	96.1 %	95.9 %
III - 2	黒板への書き方や文字は見やすい。	93.0 %	91.4 %
III - 3	先生はわかりやすい言葉で説明している。	94.9 %	95.6 %
III - 4	授業の内容（レベル）はちょうど良い。	91.7 %	91.9 %
III - 5	授業の進み具合はちょうど良い。	91.1 %	90.8 %
III - 6	発言しやすい雰囲気がある。	82.1 %	79.6 %
III - 7	先生は質問によく答えてくれる。	93.8 %	92.8 %
III - 8	先生の指名の仕方は適切である。	95.1 %	92.7 %
III - 9	先生からは授業に対する熱意が感じられる。	96.3 %	97.0 %
III - 10	授業を通して自分に力がついてきたと思う。	82.9 %	85.9 %
III - 11	授業時間の始めと終わりはきちんと守られている。	94.5 %	94.4 %
III - 12	教材（プリント等）は工夫されている。	93.9 %	93.8 %

この生徒による授業評価結果に、大多喜高校の日常の授業の様子が見て取れると考えます。

まず、I 生徒自身の「自分の授業態度について」では、質問5項目中3項目が高い数値を示しており、また、その数値も昨年よりも高くなっています。問題点は、昨年の数値とあまり変わらない「予習・復習不足」であると考えられます。家庭学習が不十分であるこの実態の改善が、従来から繰り返し指摘されていることですが、大多喜高校の最大の課題ではないでしょうか。

4月当初に、1年生と2年生には、時間をかけて丁寧に家庭学習の仕方について各教科別に指導を行いましたが、定着していない実態があるので、週末課題（宿題）を与えたり、「進路だより」やその他進路に関する講話等の取組で意識の喚起を図るなど、家庭での学習習慣を身に付けさせる工夫をさらに行っていきながら、生徒自身の努力も強く求めていきたいと考えます。

次に、III 「先生の授業について」ですが、質問12項目中10項目で9割以上の生徒の肯定的な評価を得ています。数値も少しではありますが、昨年より高くなった項目が多く、大半の生徒が授業に満足している様子が窺い知れます。

学校としてはこれに満足することなく、別紙4の「意見や要望」にも少しあるように、授業の進度や内容の工夫等、学力の向上に向けて更に努力する所存です。